

## 現状・生じている課題

- 本市と白浜町・アドベンチャーワールドが連携するメリットとして、関係人口創出の面から、白浜町やアドベンチャーワールドは本市からの観光客が増えることが挙げられます。本市にとっては白浜町に行くとは何か優遇が受けられることやアドベンチャーワールドが子どもたちの環境教育の場として提供していただけることが考えられますが、竹を本市の観光資源としても活用したいと考えているところです。本市に外から来てもらえる内容については、大阪府のアドプトフォレスト制度を活用した森づくり等がありますが、参加者がいつも同じメンバーであり広がっておりません。また、大阪・関西万博においても竹を活用した出展を行う予定ですが、あまり観光につながる様子はなく、これまで通りあまり盛り上がっていない状況です。



## 課題解決に向けた質問事項

- 「竹まつり」のような単発のイベントだけでなく、もう少し本市にも足を運んでももらえるような工夫はできないものかと考えています。いいアイデアがあればご教授いただけるとありがたいです。

- NFTを活用して関係人口の創出や市の新たな財源の確保につなげたいと考えていますが、知識が乏しく進めることに時間と労力がかかってしまいます。
- 今後はNFTの活用によって地域に関心を持ってもらうだけでなく、NFTを含めた暗号資産の発行により、自発的に資金調達することも考えていますが、まだ自治体の先進事例があまりなく、価格変動やセキュリティなど、発行によるリスクが大きいのではないかと感じています。



- 今年度は岸和田市と白浜町を周遊する特典付きNFTチケットの発行を計画していますが、気をつけないといけない点等があればアドバイスいただけるとありがたいです。
- 今後自治体が暗号資産を持ち、自発的に稼ぐことができるようになるのでしょうか。